

**2012 International Conference on
Sustainable Energy and Environmental Engineering (ICSEEE 2012)**
出張報告書

作成日：2013/01/08

文責：同志社大学大学院

工学研究科 機械工学専攻

構造工学研究室 M2 井谷 昌裕

学会名：**International Conference on Sustainable Energy and Environmental Engineering**

主催：Hong Kong Industrial Technology Research Centre

開催期間：December 29-30, 2012

開催場所：Nanyang King's Gate Hotel, Guangzhou city, Guangzhou, China

研究題目と発表者：Improvement of Total Regenerated Energy by Two Motors Considering Initial Speed-Ratio of CVT in Power-Train during Reducing Speed of Automotive (SE5490)

同道者：なし

発表形式：Oral(10minutes)

学会 HP: <http://www.icseee.org>

私は2012年12月29, 30日に中国ネパールのカトマンズで開催された, “International Conference on Sustainable Energy and Environmental Engineering(ICSEEE)”に参加しました. 下記にその詳細を記します. なお, この会議で発表した際に作成した論文はTrans Tech Publications発行の「international journal "Applied Mechanics and Materials"」に掲載されます.

●12月27日

≪伊丹空港から羽田, 成田経由で広州白雲国際空港 (中国) へ移動 (出国) ≫

正午に伊丹空港を出発し, 羽田, 成田経由で広州白雲国際空港 (中国) に到着しました. 広州白雲国際空港の外に出たときは既に午後 10 時を回っていました. すぐさまタクシー乗り場へ行き, あらかじめ用意していた学会会場兼滞在ホテル(Fig.1)の住所を中国語で示したカードを運転手にみせると, すぐに理解してもらえ, 出発して頂けました. タクシーに乗車している間, ホテルまでたどり着けるのか, 料金は過剰に請求されないかと少々不安でしたが, 前調べした通りの乗車時間(40-50 分)と料金(120 元)で無事目的地までたどり着くことができました. Fig.2 はホテルから見た広州市の風景です.

●12月28日

≪地下鉄を用い広州市内を観光≫

広州市のシンボル像である五羊石像を見るべく越秀公園と, その周辺の繁華街を散策しま

した。越秀公園では、広西省から観光に来たカップルに話しかけ、シンボル像の写真を撮影して頂きました(Fig.3).

●12月29日

《ICSEEE2012に参加》

この日は会議の参加登録を行いました。この日、参加登録のみであったため、午後から市内に観光しに行きました。

《徒歩で広州市内を観光》

黄花崗七十二烈士の墓を見るべく、広州黄花崗公園へ観光しに行きました。ホテルから目的地まで直線距離で約5kmほどだったため、徒歩で目的地まで向かいました。道中、市民の商店街のような道を通り、中国市民の生活の営みを肌で感じました(Fig.4).

●12月30日

《ICSEEE2012での発表》

この国際学会では持続可能なエネルギー供給や新しいエネルギーシステムに関する研究が数多く発表されていました。これら研究発表を聴講するとともに、私自身も12月30日に、2台のモーターとCVTを用いた自動車用パワートレインの回生エネルギー向上について発表致しました。発表終了後、「車両のコストは考慮しているのか」質問を受け、今後車両コストと燃費に着目したシステム構築を考える予定だと答えました(Fig.5).

《学会参加者との交流》

会議出席者は主に中国の大学や研究所で研究されている方がほとんどでしたが、みなさん英語を話されたので、たくさんの参加者と交流を深めることができました。研究の話や自分の国の文化の話などで盛り上がり、非常に有意義な時間を過ごすことができました。また、日本から来た中国の留学生(Fig.6)や、研究所の教授と特に親しくさせていただき、会議後は一緒に食事に出かけました。

●12月31日

《広州白雲国際空港から成田経由で伊丹空港へ移動（帰国）》

先日親しくさせていただいた教授の計らいで、教授が乗車する車に相乗りさせてもらい共に空港へ移動しました。広州白雲空港で買いそびれたお土産を追加で購入しました。日本時間午後2時に成田空港へ到着し、そのまま乗り継ぎ午後7:30時に伊丹空港へ無事到着いたしました。

最後になりましたが、道中出会ったたくさんの中国の方々、またこのような素晴らしい機会を与えてくださった藤井先生および大窪先生に深く感謝いたします。



Fig.1 国際学会会場兼滞在ホテル



Fig.2 ホテルから見た広州市内



Fig.3五羊石造（越秀公園）



Fig.4中国市民が行き交う商店街

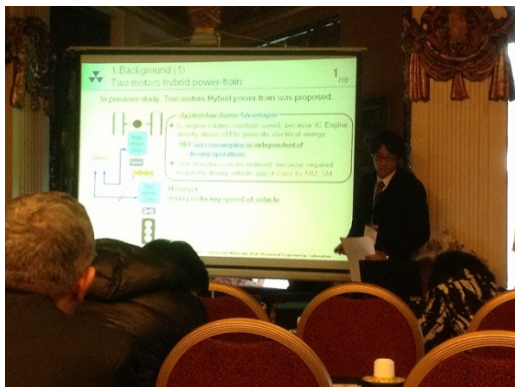


Fig.5 会議での発表の様子



Fig.6日本から来た学生と共に記念撮影